

ワイ！ワイ！GIKAI（都市・環境常任委員会）

(1) 日 時 令和7年1月7日（火）14時40分～

(2) 参加者 四日市大学総合政策学部
地方議会論受講生の皆さん 15名

都市・環境常任委員会委員

(3) テーマ 「市議会、市議会議員について」

「中心市街地再開発事業について」

2つのグループに分かれて、上記テーマに基づいて、
委員と学生で意見交換を行うグループワーク

・「市議会、市議会議員について」 …30分

・「中心市街地再開発事業について」 …20分



シティ・ミーティング・(ワイ！ワイ！Gikai)で出された主な意見

【都市・環境常任委員会】

日時:令和7年1月7日(火)

場所:四日市大学

| | 四日市大学 総合政策学部 地方議会論 受講生 | 委員 |
|---|---|---|
| | テーマ:市議会、市議会議員について | |
| 1 | 議員の仕事は忙しいと聞いた事があるが、一日のスケジュールはどのようになっているのか。 | 本会議や委員会などの会議がある日は、登庁し会議に出席している。議会の会議がない日も地域の会議に出席したり、市民からの相談対応や、先進事例を調査するなど、議員の仕事と自分や家族との時間を両立できるよう、スケジュールを立てている。 |
| 2 | 人口減少により、若者が減っていることに対して、どのような取り組みをしているのか。 | 市では少子化対策として、マリッジサポート事業や結婚祝い金などの取り組みを行っている。また、子育ての環境を充実させるなどして、若い世代が四日市市に住んでもらえるようまちづくりを進めている。 |
| 3 | 限られた時間の中で、どのように専門的な知識を習得しているのか | 基本的なことはインターネット等で調べることがあるが、専門的な内容は、実際に現場を視察したり、関係者などの詳しい人から直接、話を聞くなどすることが多い。 |
| 4 | 議員の仕事でどのような時に達成感を感じるか。 | 行政や関係機関と協力して、市民や地域の要望の実現に向けて取り組む時などに議員としてやりがいを感じる。 |
| | テーマ:中心市街地再開発事業について | |
| 1 | 中心市街地では客引きなどがあり、一人で歩くのが怖いと感じる時があるが、どのような対策を講じているのか。 | 罰則規定を盛り込んだ四日市市客引き防止条例を制定し、対策に取り組んでいるが、悪質な事業といたちごっこ状況である。もし、客引きのアルバイトをしている友人がいれば考え直すよう伝えてほしい。 |
| 2 | 中央緑地運動公園をよく利用するが、国道1号の渋滞対策にどのように取り組んでいるのか。 | 議会でもよく議論される課題だが、抜本的な対策は難しい。今後、さまざまな道路整備が進む中で、少しずつ状況が変わっていくことを期待している。 |
| 3 | 近鉄四日市駅周辺で大規模な道路工事をしているが、何をつくっているのか。 | 中央通りの車線数を減らし、車道を南側に寄せることで、バス乗り場の集約や、歩行者空間の整備を行っている。 |
| 4 | 桑名市に住んでいるが、休日は四日市市より名古屋市に行くことが多い。四日市市を名古屋市に負けない魅力的な街にするにはどうすべきだと考えているか。 | まちづくりに必要な費用も意識しながら、長期的な視点を持ってまちづくりを進めていく必要があると考える。中心市街地では再開発が進んでいるため、今後の民間の開発にも期待したい。 |
| 5 | なぜ今、中心市街地再開発事業に取り組むことになったのか。 | 市の財政状況や国の事業のタイミングなど、さまざまな条件が重なり事業を進めることとなった。 |
| 6 | 中心市街地の再開発は四日市市の魅力の向上につながるのか。 | バス乗り場の集約や歩行者空間など、人が集まる空間を創出することで、人の流れを中心市街地に誘導し、賑わいの創出につなげたい。 |
| 7 | 中央通りの再編に当たっては、買い物や遊ぶ場所の多い名古屋市との住み分けを意識してまちづくりを進めてはどうか。 | 生活しやすく、実際に住みたいまちを目指す視点も大切だと考える。 |
| 8 | 道の駅で四日市市の特産品を販売して活性化につなげてはどうか。 | 防災機能を備えた道の駅を整備した自治体もある。道の駅だけでなく、本市の特産品を売る場所を増やしていけると良いと考える。 |